

“食肉の生産から食卓までを繋ぐ”

# 日本産肉研究会 第24回学術集会

共催：一般社団法人日本草地畜産種子協会

日時：2019年9月17日（火）13:00～17:30

場所：岩手大学農学部・北講義棟・講義室2（日本畜産学会第126回大会第III会場）  
（岩手県盛岡市上田3-18-8）

## シンポジウム

# 乳用および肉用牛の放牧飼養を再考する

## 基調講演

「大地に根差した創造生産の喜び」

吉塚公雄（田野畑山地酪農牛乳株式会社）

## 講演

- 1) 岩手県における日本短角種の生産・流通の現状  
小岩一幸（岩手県農林水産部）
- 2) 日本短角種の放牧を利用した肥育方式の可能性  
柴伸弥（農研機構・東北農業研究センター）
- 3) 十和田八甲田日本短角牛推進協議会の取り組み  
畔柳正（北里大学獣医学部附属フィールドサイエンスセンター）
- 4) 流通から考える、放牧を取り入れた赤身肉牛種の可能性  
～吊るし熟成短角牛から広がる、経産牛、あか牛、ジャージーへのチャレンジ～  
荻澤紀子（株式会社東京宝山）  
田村樹起（有限会社田村牧場）
- 5) 放牧畜産基準認証制度の概要

一般社団法人日本草地畜産種子協会

## 総合討論 「赤身牛肉の生産と 新しい評価基準の模索」



意見交換会：18:30～20:30 会費5,000円

参加申込は研究会  
ホームページにて